

## 特定健診・特定保健指導の研修の企画・評価

### 事業評価編 演習

国立保健医療科学院  
生涯健康研究部  
川崎 千恵

### 研修の企画・評価（事業評価編）演習の目的

以下の支援にかかる行動計画の立案（体制整備に関する計画を含む）を行い、  
具体化する力を身につけること

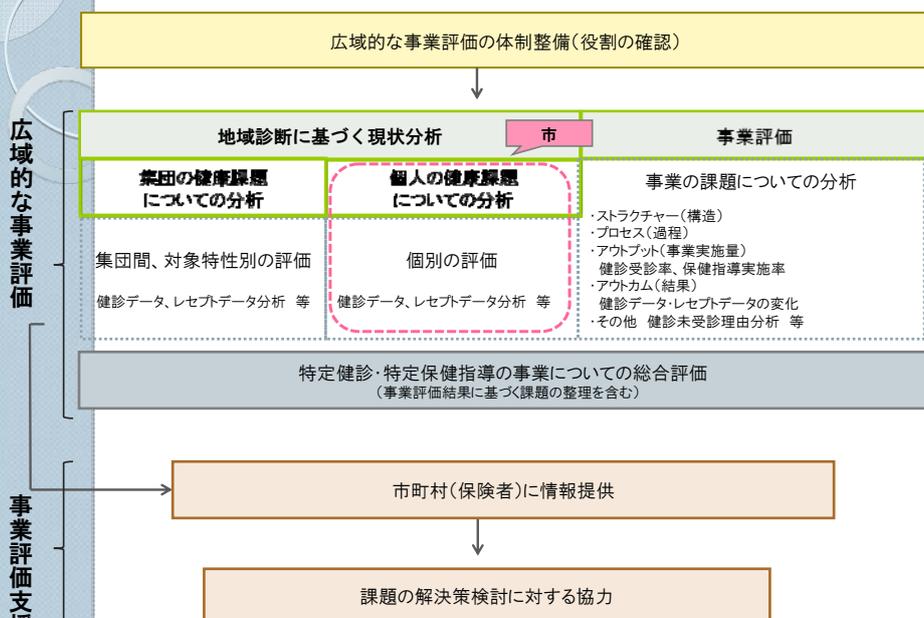
- 市町村（保険者）が行う「特定健診・特定保健指導事業」について、  
広域的な事業評価（集団の健康課題と事業の課題の分析）を行い、市町村  
（保険者）に課題を改善するための支援を行う
- 市町村（保険者）の事業評価（個人や集団の健康課題の分析と事業評価）  
を支援する

## 演習のタイムテーブル

	時間配分	内容	備考
6月6日 (木)	16:30~17:00	グループ・ワークⅠ	事前課題についての情報交換、事例の選定
	17:00~18:00	グループ・ワークⅡ	演習シート①の1. (60min.)
6月7日 (金)	09:30~10:30	グループ・ワークⅢ	演習シート①の2. (60min.)
	10:30~12:30	グループ・ワークⅣ	演習シート①の3. 全体像(図)の作成(120min.)
	12:30~13:30		休憩
	13:30~14:45	グループ・ワークⅤ	演習シート②の4. (75min.)
	14:45~15:00		会場移動・休憩
	15:00~15:30	発表・まとめ	3グループ 程度

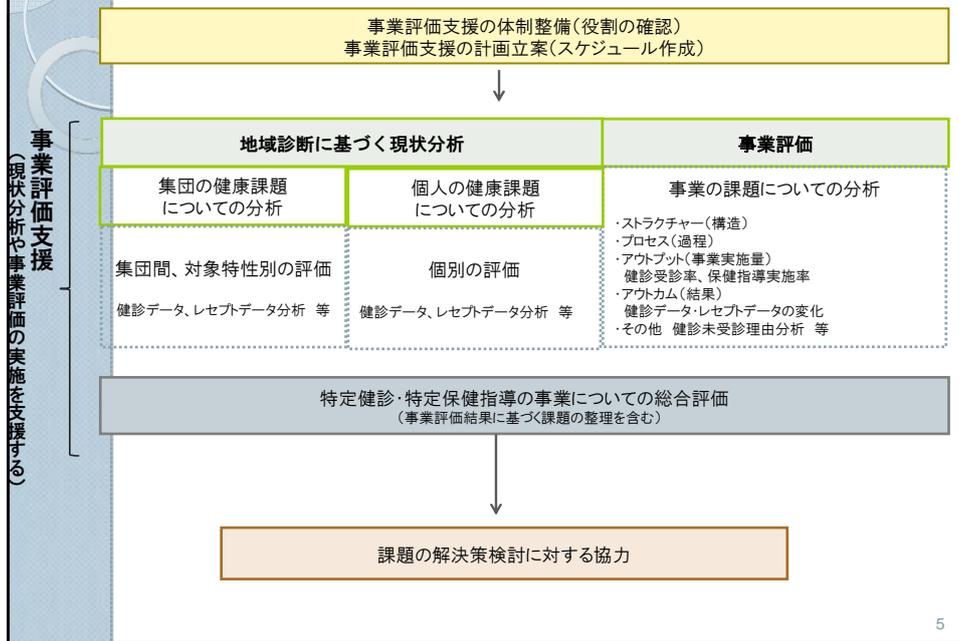
3

## 広域的な事業評価



4

## 事業評価支援の全体像(都道府県等)



## 研修の企画・評価演習(事業評価編)

### グループ分け(別紙参照)

本研修、演習で考える評価については、

各政令市・中核市・市町村等のように、自組織の特定健診・特定保健指導の事業について成果を評価することを意味する場合と、

都道府県や国保連合会等のように、広域的立場で事業を評価することに加え、各市町村(保険者)が行う事業評価を支援することを意味する場合の両方を含んでいます。

ご自分の立場で演習に取り組んでください。

※市の受講生は、「広域的な事業評価」を「市の事業評価」に置き換えて考えてください。

## 研修の企画・評価演習（事業評価編）

### グループ・ワークⅠ 6月6日（木）16:30～17:00

- ・事前課題（様式A）に基づき、事業評価体制、「広域的な事業評価」、「事業評価支援」の実績、広域的な事業評価の結果に基づく事業の課題等について、**情報交換**を行う。

#### 情報交換の視点

- 広域的な事業評価を実施するうえで、体制は整備されているか。協力を得られているか。どのような工夫を行っているか。
- 24年度の広域的な事業評価、事業評価支援は、適切だったか
- 地域の現状分析の結果、どのような課題がみられるか。地域間格差はあるか。経年的にみるとどうか。
- 事業の課題分析の結果はどうか  
どのように事業を運営しているか。保健指導プログラムを委託している自治体における質の評価はどうか。事業の方法や内容に、改善が必要な点はないか。
- 共通する課題はあるか。課題を解消できている市町村（保険者）は何が違うか。
- 課題解決の鍵はどこにあると考えられるか。

7

## 研修の企画・評価演習（事業評価編）

### グループ・ワークⅠ 6月6日（木）17:00～18:00

#### 演習シート①の1.

- ・選定した事例（都道府県）における、広域的な事業評価および事業評価支援の実施体制について、整理する。

組織・部署名	広域的な事業評価における役割	事業評価支援における役割

8

研修の企画・評価演習（事業評価編）

グループ・ワークⅢ 6月7日（金）9:30～10:30

- ・選定した事例（都道府県）における、現時点の「広域的な事業評価」および「事業評価支援」それぞれの実施上の課題（体制に関することを含む）を整理するとともに、課題解決策について考える。

（演習シート①の2）

※必要に応じて、欄を追加してください

	課題	課題解決策
広域的な事業評価		
事業評価支援		

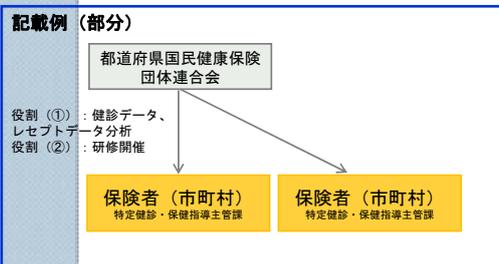
研修の企画・評価演習（事業評価編）

グループ・ワークⅣ 6月7日（金）10:30～12:30

- ・選定した事例（都道府県）における、25年度に目標とする「広域的な事業評価」、「事業評価支援」の体制の全体像を、図で表現する。

（演習シート①の3）

※手書き、Word等形式は問いません。



研修の企画・評価演習（事業評価編）

グループ・ワークⅤ 6月7日（金）13:30～14:45

・グループ・ワークⅠ～Ⅱの検討結果を踏まえ、

広域的な事業評価および事業評価支援のスケジュールを作成してください

※必要に応じて、欄を追加してください

（演習シート②の4）

取組区分(実施する主体)		実施に関すること					実施後の評価に関すること			
事業評価	事業評価支援	お問い合わせ	実施する内容	実施主体(組織・部署名)	実施方法	取組の対応 番号(①～)を記載	実施する時期	評価時期	実施内容、方法に関する 評価指標	実施内容、方法に関する 評価方法

スケジュール作成時の視点

- 広域的な事業評価の実施後、結果等をどのようにフィードバック(還元)するか？
- 事業評価支援は、何を目的・目標として行うか？またどのような対象・内容で行うことが効果的か？
- 市町村(保険者)の事業課題について、どのように改善をはかるか？どことこの関係機関が連携可能か？
- 都道府県や市町村(保険者)の組織内他部署と連携して取組むことで、効率的かつ効果的な成果を生む可能性はないか？

研修の企画・評価演習（事業評価編）

6月7日（金） / 3日目 15:00～15:30（会場移動後）

発表・まとめ 3グループ程度に発表していただきます。

演習シートの提出について

閉講式終了後、

グループで作成した演習シート①～②を、演習開始前配布したUSBに保存して

提出してください。

ファイル名には、グループ名を記載すること。

演習シート①の3（全体図）については、紙媒体（手書き）での提出も可。

ただし、A4 サイズにて提出してください。

提出されたファイルは、まとめて後日、

ホームページ上に講義受講者のみ閲覧・ダウンロード可能な状態で掲載します。